

## クワタカレッジ受講報告

院長と清永技工士が、本年3月より5月まで各月(金、土、日)3日間の合計9日間で、クワタカレッジ・シニアコースを受講しました。(於:愛歯技工学校、東京都板橋区)

本コースはセラモメタルの作製を通して補綴物作製に必要な咬合理論をデモを中心に、機能性、審美性をあわせながら学習して行きます。講師の桑田正博先生(歯科技工士)は1962年に渡米し、現在の歯科医療では欠くことのできないセラモメタル・クラウンの開発に携わりその後その臨床普及にアメリカ・ヨーロッパ各国で講演を行ってきた世界で最も有名な日本の歯科医療関係者です。現在75歳になられますが(現在の歯科を作り上げたアメリカの著名な先生方と臨床を作り上げてこれ、また現在のアメリカ歯科会の著名な先生方は教え子でもあります。)その実績に基づく理論と技術は素晴らしい一言でした。先生の情熱と人間性はそれ以上に素晴らしく、「世界人類の幸せのために歯界医療をとおして貢献する」と言う理念を具現化するために、教育・講演活動・執筆と毎日を精力的に過ごしておられます。先生の人柄・知識・技術そして溢れんばかりの情熱に触れることが出来て、非常に充実した研修でした。当院でも、桑田先生から学んだことを実践して行き少しでも患者さんの健康維持に貢献したいと思えます。



講師の桑田正博先生  
(歯科技工士)

## NEW スタッフ紹介

### 松岡 紗代

趣味:ドライブ、旅行、  
好きな物:ヒマワリの種、林檎



4月より、川崎歯科医院に仲間入りさせていただく事となりました、松岡紗代と申します。常に患者様の立場になって考えお気持ちをくみとっていけるように頑張ります。患者様に安心感をもって気楽に接していただくと嬉しいです。自分らしさを忘れずに笑顔を絶やさず、日々努力していきたいと思えます。よろしくお願ひ致します。

### 富田 恵理



4月より歯科助手として働くことになりました富田恵理と申します。7年間歯科技工士として働いておりました。今までの技工士の経験を生かし、今後は歯科助手として患者様のお力になっていけたらと思っております。趣味は旅行と買い物で、特に海外でその国の文化に触れ、新たな体験をし、新しいものをみるのが大好きです。旅行に行かれた方は、是非、お土産話を聞かせて下さい♡

これから、患者様のお力になれるよう一生懸命頑張っていきたいと思えますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

## 診断

—“美しく機能的”へのステップ—  
「診断用ワックスアップ」

: diagnosis

当院では、診査・診断・治療計画の精度を上げるうえで、大変重要なステップとして「診断用ワックスアップ」を用いています。「診断用ワックスアップ」とは、いきなり歯を抜いたり削ったりする前に、模型上で一度治療のシミュレーションをするためのものです。治療を開始する前に、模型上でシミュレーションをする事で、様々な情報を得ることができ、またそこから理想とするゴールなどが見えてきます。特に審美的、機能的な治療をする際にはこういったひと手間が非常に大事になってきます。

### 患者さまのメリット

- 1 正確な診断が可能に**  
模型上での診査によって、画像ではわからなかった情報を数多く得ることができ、これまでより正確な診断が可能になります。
- 2 必要な治療だけが受けられる**  
ゴールが決まれば、あとは治療計画に沿って治療を進めていくだけ。行き当たりばったりの無駄な治療は行いません。
- 3 ゴールがみえる**  
診断用ワックスアップを作って、治療終了時のお口の中を模型上で再現する事でゴールをイメージすることができます。

### ワックスアップでみるポイント

- Point 1** 機能的な噛み合わせをどうするか
- Point 2** 審美的な歯の位置や形をどのようにするのか
- Point 3** 歯をどれくらい削ったり、調整したりすれば良いのか
- Point 4** 治療に使用する材料と器材は何が一番適しているのか



治療前



ワックスアップ



治療後

これからも最高のゴールをイメージして患者様と共に治療を行って行きたいと思えます。